日本ハンドセラピィ学会　認定ハンドセラピスト制度養成カリキュラム
令和５年度（2023 年度）　応用実践研修会「骨折・炎症性疾患セミナー」

本研修会は，臨床現場で手外科領域の対象者をみていくための応用実践的な研修会であり，基礎研修会を修了した方を対象としています．認定養成カリキュラムにそって受講される方は，必ずすべての講義の受講が必要です．各種手続きについては，以下の「受講要件」を参照ください．

なお，本セミナーにおいて，座学（講義）についてはオンデマンド方式，事例検討Ⅰ・Ⅱについてはオンライン方式にて行います．以下につきご確認いただき，ご了承いただける場合にお申込みいただけますようお願い申し上げます．

＜概　　要＞

日　　時:

講義（オンデマンド方式）　令和５年（2023 年）　９月９日（土）～9 月 30 日（土）

事例検討（オンライン方式）令和５年（2023 年）　10 月１日（日）9：00～12：10（90 分×2 回）

内　　容：上肢の骨折および炎症性疾患のハンドセラピィに必要な応用的知識の習得

対象・定員：作業療法士・理学療法士　20 名

参　加　費：本学会会員（※）10,000 円　非会員 12,000 円

※会員番号があり，かつ当該年度までの会費を支払い済みの者．

受 講 要 件：認定養成カリキュラムに沿って受講される方は，以下を遵守してください．

①すべてのプログラム（オンデマンド・オンライン）の受講が必要となります．

②基礎研修会のすべての受講修了書のコピーと５年間の手外科臨床経験の証明および10例の症例経験一覧と１例の症例要約の提出が必要です．手外科臨床経験の証明は勤務施設発行の勤務証明書を用い，５年間の症例経験一覧と症例要約は指定書式（様式：試‐２‐１号、様式：試‐３号）にて作成しください．

③応募前に日本ハンドセラピィ学会認定資格審査委員会に②を申請をすることにより「応用実践受講要件充足証明書」を取得，ならびに申し込み時に提示する必要があります．

申込み開始予定：令和５年（2023 年）７月 15 日（先着順とし，定員になり次第締め切ります）

そ　の　他:日本ハンドセラピィ学会 認定ハンドセラピスト制度対象応用実践研修会
日本作業療法士協会 専門作業療法士（手外科）制度対象応用研修会
日本作業療法士協会基礎研修ポイント申請可（２ポイント）

＜応募要領＞

本学会のホームページのメニュー「研修会」→「養成カリキュラム研修会」→令和５年度（2023 年度）応用実践研修会「骨折・炎症性疾患セミナー」の申込フォームに必要事項を記入し，お申し込みください．

折り返し自動返信メールが届きます．受講費の振り込み等についての記載がありますので，熟読され，手続きを進めてください．自動返信メールが届かない場合，迷惑メールフォルダを必ずご確認ください．重複登録をされる例が多発しております．なお，申し込みフォーム使用に関する注意事項がセミナー案内画面にございます．必ずご一読下さいますようお願い申し上げます．

＜注意事項＞

■　諸事情によりキャンセルされる場合は下記連絡先まで必ずご一報ください．

■　オンデマンド/オンライン方式での開催となりますので,安定的な通信環境ならび一定程度以上のスペックを持つパソコン（あるいはタブレット）のご準備が必要となります．

＜問い合わせ先＞

中日病院　リハビリテーション科　佐浦崇文
住所：〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内３丁目１２番３号
電話：052-961-2491（代表）
E-mail: seminarjcht@gmail.com

日本ハンドセラピィ学会 認定ハンドセラピスト養成カリキュラム
令和 5 年度（2023 年度）　応用実践研修会「骨折・炎症性疾患セミナー」

プログラム

講義（オンデマンド方式）令和 5 年（2023 年）9 月 9 日（土）～9 月 30 日（土）

※事例検討までに全てを視聴し，確認テストにて一定以上の点数を取る必要があります.

①　「病態運動学」（基礎医学）
　　講師：大山　峰生　OTR　（新潟医療福祉大学）

②　「炎症性疾患の手」
　　講師：蓬莱谷　耕士　OTR（関西医科大学）

③　「画像診断学」（基礎医学）
　　講師：岡野　昭夫　OTR　（中部大学）

④　「手の骨折」
　　講師：茶木　正樹　OTR　（中日病院）

　事例検討（オンライン方式）令和 5 年（2023 年）10 月 1 日（日）9：00～12：10（90 分×2 回）
注意：不測の事態に備えるためにも 10 分前までには入室ください.

①　事例検討Ⅰ（炎症性疾患の手）」
　　事例指導：蓬莱谷、岡野、大山、茶木

②　「事例検討Ⅱ（手の骨折）」
　　事例指導：蓬莱谷、岡野、大山、茶木